

(別紙4(2))

事業所名:グループホーム 幸楽の里

目標達成計画

作成日:平成28年10月19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	家族様の参加しやすい曜日や、時間を個々にお聞きした事もあったが、家族様の事情、仕事をされている方も多く、強く参加を呼び掛ける事はなかった。毎月の幸楽新聞にて開催日は掲載している。	幸楽新聞に、地域運営推進会議で話し合った内容を載せ、家族様にもお知らせする事で、家族様にも意見を頂き、これからの会議に反映させていきたい。	10月1日発行の幸楽新聞に、9月に開催した地域運営推進会議での内容を、掲載した。今後会議の際には話し合った内容を新聞に載せ、当施設に家族様がいらした時に色々意見も聞ければと思っている。	1ヶ月
2	35	避難訓練は行っているが、職員の数が少ない夜間を想定した訓練が行えていない。	併設施設や地域の協力も得られるように情報交換を行い、消防署の協力を得た訓練を実施する。	地域運営推進会議で、地域の方とも情報を交換し、まずは、災害時の緊急連絡順の再確認をおこなった。次回の避難訓練では、消防署の協力を得て、災害時の対応の仕方などを確認、指導して頂こうと思っている。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。